



長田中 学校だより

元気発信感動ながた



第111号 令和4年12月13日発行
金沢市立長田中学校
Email nagata-j@kanazawa-city.ed.jp
学校ホームページURL
https://www14.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1720003

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

2022年・今年の漢字は「戦(せん)」

～「戦(セン/いさ・たたかう・おののく・そよぐ)」が表す2022年とは～

昨日12日(月)、今年一年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が京都の清水寺で発表されました。去年は、オリンピックイヤーで「金」。一昨年はコロナ禍の「密」。さらに、その前は令和の「令」。そして、今年はいくさの「戦(せん)」でした。生徒のみなさんは、「今年の漢字」について何を予想していましたか。

「今年の漢字」は、公益財団法人 日本漢字能力検定協会は、漢字の奥深さと意義を再認識するための活動の一環として、毎年年末に今年一年の世相を表す漢字一字とその理由を全国から募集し、最も応募数の多かった漢字を発表しています。

「戦」が選ばれた理由として、ロシアのウクライナ侵攻により、「戦」争の恐ろしさを目の当たりにした一年であったことや円安・物価高による生活上での「戦」い、スポーツでの熱「戦」・挑「戦」も注目されたことが挙げられます。



【公益財団法人 日本漢字能力検定協会HPより】

- ◆ ウクライナ侵攻、北朝鮮の相次ぐミサイル発射などにより「戦」争を意識した年
2月から現在まで続く、ロシアによるウクライナへの侵攻は、世界に大きな衝撃を与えた。さらに北朝鮮による相次ぐミサイル発射などにより、多くの人が「戦」争への恐怖や不安を感じた。
- ◆ 円安・物価高・電力不足や感染症など、生活の中で起きている身近な「戦」い
記録的な円安、原油などの価格も高騰。それに伴った急激な物価高や電力不足との「戦」いを、多くの人が日々の生活の中で体感した。また、新型コロナウイルスとの「戦」いも、今なお続いている。
- ◆ サッカーW杯や北京冬季五輪での熱「戦」、野球界での記録への挑「戦」に関心が集まる
サッカーワールドカップでは日本代表が強豪国を撃破。北京五輪では、冬季歴代最多の18個のメダルを獲得するなど、世界的な大会で熱「戦」が繰り広げられ、日本中が沸いた。野球界では、村上宗隆選手の日本人最多本塁打や、佐々木朗希投手の最年少完全試合、大谷翔平選手の2桁勝利2桁本塁打など、記録への挑「戦」も注目を浴びた。

【公益財団法人 日本漢字能力検定協会HP記事参照】

石川県耐寒継走大会・七尾中島大会 陸上同好会 快走!

～中学校女子の部で、1、2フィニッシュ!～



【この大会では、男女同時スタート!】

11日(日)に七尾市で行われた「石川県耐寒継走大会・七尾中島大会」中学校女子の部で、本校陸上同好会が、1、2フィニッシュで優勝しました。

優勝した長田中学校Aチームは、1走の久田心希選手が区間賞の快走を見せ、2走の本田彩乃選手、3走の大島佑菜選手、4走の清水菜月がそれぞれの区間で

1位のタイムを出し、トップを譲ることなくタスキをつなぎました。優勝、おめでとうございます!また、2位の長田中学校Bチームは、1走基村桃子選手、2走野崎里彩選手、3走吉田夢奈選手、4走一本杉咲良選手が25秒差で、3位の学校を振り切りました。駅伝で大活躍した陸上同好会、今後の活躍にも期待しています!



【優勝した長田中Aの選手のみなさん】